

続々大増刷!

吉
書
卷
之
一

昭和史研究の第一人者が
東條英機、石原莞爾、犬養毅、
渡辺和子、瀬島龍三、吉田茂が
残した「歴史の闇」に迫る！

昭和の怪物 七つの謎

昭和史研究の
第一人者が出会った
「戦争の目撃者たち」

論語卷之三

七つの怪物の和賀の謎

保阪正康

私は今回はじめて昭和の怪物的軍人・石原莞爾の生きた昭和前期を描きながら、現代史上で重要な意味を持つ問いを忠実に浮かび上がらせたいと思つてゐる」（著者）

卷三

東條英機

「知つていいことがあるのと
知らないのでは大違い

醫療大特集

「ちよつと変だな」あなたはすでにこの病気です

△ 患者には出しても医者が「飲まない薬」があります

VI くるくる指標が変わる高血圧、降圧剤は飲まないのが一番
VII 人気の民間療法、相当に危険です

手術も、薬も、ほんの少しの知識がないだけで、QOL（生活の質）が著しく下がったり、時に命を失うことがある。自分や大切な人の命は、やはり自分で守るしかない。

すべての病気には自覚症状がある

**大腸がん 胃がん 肺がん 肝臓がん 食道がん 前立腺がん
脳梗塞 糖尿病 認知症 心筋梗塞 緑内障 白内障 白血病**

「ちよつと変だな」 あなたはすでにこの病気です

顔のむくみを見逃すな

最近ちょっと胸が痛い、食欲がない、しばらく微熱が続いている。小さな不調だからといって、放置している人も多いのではないか。しかし、それは重篤な疾患を発症しているサインかもしれない。

言える大腸がん。9月15日に国立がん研究センタ

ーが発表したデータによれば、「14年に新たに診断された大腸がんの患者数は約13万4000人。胃がんの約12万6000人を抜き、初めて最多となつた。

大腸がんでは主に、結

腸や直腸部分に腫瘍がで

がんができる時には

便秘や腹痛、直腸の場合は残便感がある、などの自覚症状が出やすい。だが、意外な症状が病気のサインになることもあります。元国立がん研究センター中央病院病院長で、「ときわ会」顧問の土屋了介医師が話す。

「私も大腸がんになつた

ことがあるのですが、そ

の際、手の指に関節炎の

ような症状が出ました。

リウマチだと思い、専門医に診察してもらつて、薬を飲んでいた。しかし、大腸がんの手術を受けたところ、ピタッと関節炎が治まつたのです。がんによって引き起こされる症状に腫瘍随伴症候群というものがあります。大腸がんによってホルモン物質が分泌され、関節炎という形で腫瘍随伴症候群が出たのだと思いま

す」
関節痛は加齢が原因と片づけがちだが、痛みが続くようであれば別の要因を疑つたほうがいい。長らく日本人の死亡原因の1位だった胃がん。死亡率は下がつたが、いまだに年間約4万600人が亡くなつていて、(16年度)9月に亡くなつた、格闘家の山本KID徳郁さん(享年41)も胃

代表的な病気の自覚症状

病名	自覚症状	概要
大腸がん	関節が痛む	直接的なものとしては便秘や、便が細くなるなどの自覚症状がある。だが、時に手など関節の痛みが生じることもある
胃がん	食欲がなくなる	胃のムカつきや痛みなどの症状が出る。特に胃の下部に腫瘍ができた場合、食欲がなくなることがあり、要注意だ
肺がん	顔がむくむ	息切れや声の嗄れ、血液など気管支系の自覚症状が多い。リンパ節に転移した場合、顔や首周りにむくみが出る
肝臓がん	白目が黄色味を帯びる	肝臓から腸に運ばれる胆汁の流れが悪くなり、成分が血液中に吸収される。それで黄疸状態になり、白目に現れる
食道がん	熱い物がのどにしみる	熱い物を飲んだ時、のどの奥がしみるような感覚があつたら黄色信号。他にも、食べ物がのどにつまる症状が出ることもある
前立腺がん	男性器が勃たなくなる	前立腺関連の疾患では、尿の出が悪い、失禁するなどの排尿障害、そしてED(勃起障害)などが起きることが多い
脳梗塞	口笛が吹けなくなる	脳梗塞で、脳の左右一方の神経が圧迫されると、身体の片側がマヒする。口笛を吹くと片側から空気が漏れるという
糖尿病	口から果実臭がする	異常などの渴き、頻尿などが主なサインだが、口から果実のような甘酸っぱい臭いがすることもある
認知症	歩く速さが変わる	忘れ物が多くなった、同じ話を繰り返すの他に、歩く速度が遅くなつた、歩く姿勢が前屈みになつたなどの症状もある
心筋梗塞	歯が痛くなる	心臓と同じ神経で繋がっている胸部以外の部位に痛みを感じることがある。歯やアゴの痛みを感じたら注意が必要
緑内障	頭痛、吐き気がする	急性緑内障の場合、急激に眼圧が上昇する。その際、目の不調以外に、強烈な頭痛や吐き気を催すことがある
白内障	物が2重3重に見える	目がかすむ、ぼやけるなどが主な症状。夜に月を眺めて、2重3重に見えたら白内障を疑つたほうがいい
白血病	発熱が続く	初期症状は発熱や身体のだるさなど、風邪と非常によく似ている。微熱でも、1~2週間続く場合は検査がベター

がんだったことは記憶に新しい。都立駒込病院・消化器内科部長の小泉浩一医師が話す。

「胃がんのリスク因子は、ピロリ菌がいるかないかでかなり変わります。ピロリ菌感染により萎縮性胃炎が起こります。これはがんではないのですが、この胃炎からがんになることがあるのです。萎縮性胃炎は症状が出ない人も多いのですが、胃がんが進行すると、吐き気などの症状を伴う場合があります。

がんが進行すると、食欲の低下や食べ物が通過する際の痛みなどの症状が出てきます。ただ、うつ病の場合も食欲不振を起こすことなどがあり、診断には内視鏡検査が必要です」

食欲不振が続く場合、精神系疾患の心当たりがないければ、胃がんを疑つて損はない。

風邪と勘違いしやすいのが肺がんだ。代表的な

男性にとって悩みが深い前立腺がん。尿の出が

ものに扁平上皮がん、小細胞がん、腺がんがある。いずれも、咳が出る、声が嗄れるなどの気管支系の症状が出やすい。見逃しがちなのが、リンパ節に転移すると、顔や首周りがむくむ場合があること。特に男性は多少の顔のむくみは放置してしまいかがちだが、かなりがんが進行しているケースもあり、すぐに病院に行くべきだ。

「沈黙の臓器」と呼ばれるだけに、肝臓がんは兆候をキャッチするのが難しい。その中でチェックすべきポイントの一つが、目だ。肝臓がんを発症すると、肝臓から腸への胆汁の流れが悪くなり、胆汁の成分が血液に吸収される。すると、黄疸症状が出て、白目の部分が黄色味がかることがあるのだ。数少ない症状の一つなので、見逃さないでほしい。

悪い、夜中に何度もトイレに行く。これらを單なる加齢が原因だと考へてはいないだろうか。

「前立腺肥大や前立腺炎などの前立腺関連の疾患が起きていた際、排尿障害が出ることがあります。前立腺がんは、前立腺関連の疾患と合併して起きることが多いので、注意が必要でしょう。E

D(勃起障害)も要注意です」(泌尿器科専門医)

がん以外で、特に自覚症状を把握することが重要なのが脳梗塞。高島平中央総合病院・脳神経外科の福島崇夫医師が話す。

「具体的な前兆症状としては、コップで飲み物を飲もうとしたり、茶碗からご飯を口に運ぶ際に、舌が立ち、茶碗がうまく字が書けなくなることがあります」

脳の病気は、身体の左右どちらか一方に症状がすることが多い。脳の左半球からこう告げられた清田麻未さん(51歳・仮名)は、戸惑いを隠せなかつた。

「えつ、全摘ですか?」「全摘すれば子宮がんの

II 医者が勧めても、やめておいたほうがいい手術があります

大切な妻に、大切な母に受けさせてはいけない手術

内部にこぶのようなものができる症状で、基本的に複数個できる。大きくなると10kg以上になることもある。女性ホルモンのエストロゲンが関係していると言わわれているが、症状は人によつて様々だ。

清田さんは、子宮筋腫が大きくなり膀胱を圧迫すること、頻尿に悩まされていた。そこで医師の診察を受けたところ、手術を勧められたのだ。

「もう妊娠の必要もないし、子宮を全摘したほうがいいでしよう」

医師からこう告げられた清田麻未さん(51歳・仮名)は、戸惑いを隠せなかつた。

「えつ、全摘ですか?」「全摘すれば子宮がんの

漏れ、不妊などが挙げられ、30代~50代の約半分が子宮筋腫を患つていても言われているが、症状は人によつて様々だ。

清田さんは、子宮筋腫が大きくなり膀胱を圧迫すること、頻尿に悩まされていた。そこで医師の診察を受けたところ、手術を勧められたのだ。

夫からも「先生の言う通りにしたほうがいい」と言われ、結局、清田さんは子宮を全摘することを決心する。しかし、術後、頻尿は収まつたものの、精神的ショックは大きいほどの大きかった。

「納得して受けたつもりですが、いざ子宮を失つてみると、『自分はもう

危険性もなくなるし、楽になりますよ。手術は腹腔鏡でやるので、すぐに終わります」

清田さんは元々、「子宮筋腫」を持っていたが、ここ2~3年、筋腫が大きくなつていた。

「子宮全摘を勧められたら

ます。それと、風邪のよくなな症状が見られることもあります。通常の風邪などであれば発熱は3~4日などで治まることが

多いでしょうが、それが1~2週間も続くようであれば、注意が必要です

てしまふものばかりだ。すべての病気には何らかのサインがある。身体からSOSを見逃してはならない。

た靴下を履いているような違和感』『湿った絨毯の上を歩いているような感覚』と言ふ人もいます』他にも、口渴や体重減少、さらに口から甘酸っぱい果実臭がするケースもある。本人は気づかないこともあります。他人から指摘を受けたら気をつけたほうがいい。これ

を確認することは大切です。それまで颯爽と歩いていた人が、歩く速度が遅くなる、前屈みで歩くようになつた時は、認知症を発症している可能性があります。私は診察室に入つてくる時の歩き方で、

ては第三章でも詳述するが、特に急性の緑内障では、頭痛や吐き気を催すことがある。単なる風邪や体調不良と混同されがちだ。

『血液のがん』とも言わっており、胸部に生じるはずの痛みがそちらに現れることがあります。2位にあがつて、代謝的自覚症状として組織はどんどん壊死していくので、1分1秒でも早いに越したことはないのです』(前出・福島氏)

「菅原正弘医師



この人は認知症じゃないかな」と判断することができます。例えば、夜に何か兆候が出たとしても『救急車を呼ぶと近所迷惑だから、明日病院に連れて行こう』と思つてしまつ人が多い。近年では発症から8時間以内であれば、カテーテル治療が可能ですが、この時間内に行えばセーフというわけではありません。脳の組織はどんどん壊死していくので、1分1秒でも早いに越したことはないのです』(前出・福島氏)

单なる風邪と思つたら

糖尿病は腎不全や網膜症といつた合併症だけではなく、心筋梗塞や脳梗塞を引き起こす要因にもなっています。東京都糖尿病協会顧問である、「菅原医院」院長の菅原正弘医師が話す。

「一番症状が出やすいのは、糖尿病性の神経障害です。足の先がしびれる、ジンジンするなど。『湿った靴下を履いているような違和感』『湿った絨毯の上を歩いているような感覚』と言ふ人もいます』他にも、口渴や体重減少、さらに口から甘酸っぱい果実臭がするケースもある。本人は気づかないこともあります。他人から指摘を受けたら気をつけたほうがいい。これ

を確認することは大切です。それまで颯爽と歩いていた人が、歩く速度が遅くなる、前屈みで歩くようになつた時は、認知症を発症している可能性があります。私は診察室に入つてくる時の歩き方で、

ては第三章でも詳述するが、特に急性の緑内障では、頭痛や吐き気を催すことがある。単なる風邪や体調不良と混同されがちだ。

『血液のがん』とも言わっており、胸部に生じるはずの痛みがそちらに現れることがあります。2位にあがつて、代謝的自覚症状として組織はどんどん壊死していくので、1分1秒でも早いに越したことはないのです』(前出・福島氏)

は糖尿病になると増えるアセトンという物質が、口や汗腺から出ることで起きているという。

認知症は本人が自覚症状を感じるのは難しいため、家族など周囲の人間がいかに兆候をキャッチするかが重要だ。忘れ物が多くなる、同じ事を何度も繰り返し話すようになるなど周知だろうが、サインはそれだけではない。「長尾クリニック」院長の長尾和宏医師が話す。

「認知症の場合、歩き方を確認することは大切です。それまで颯爽と歩いていた人が、歩く速度が遅くなる、前屈みで歩くようになつた時は、認知症を発症している可能性がある。私は診察室に入つてくる時の歩き方で、

塞を起こすと、それとは反対側の身体の部位にマヒなどが起きる。片手だけがマヒする、体の半分がしびれるなど。口の片側から空気が漏れてしまい、口笛が吹けないという症状もある。

いまだに早期治療が遅れるケースが多いことも事実です。例えば、夜に、何か兆候が出たとしても『救急車を呼ぶと近所迷惑だから、明日病院に連れて行こう』と思つてしまつ人が多い。近年では発症から8時間以内であれば、カテーテル治療が可能ですが、この時間内に行えばセーフというわけではありません。脳の組織はどんどん壊死していくので、1分1秒でも早いに越したことはないのです』(前出・福島氏)

は糖尿病になると増えるアセトンという物質が、口や汗腺から出ることで起きているという。

認知症は本人が自覚症状を感じるのは難しいため、家族など周囲の人間がいかに兆候をキャッチするかが重要だ。忘れ物が多くなる、同じ事を何度も繰り返し話すようになるなど周知だろうが、サインはそれだけではない。「長尾クリニック」院長の長尾和宏医師が話す。

「認知症の場合、歩き方を確認することは大切です。それまで颯爽と歩いていた人が、歩く速度が遅くなる、前屈みで歩くようになつた時は、認知症を発症している可能性がある。私は診察室に入つてくる時の歩き方で、

この人は認知症じゃないかな」と判断することができます。例えば、夜に何か兆候が出たとしても『救急車を呼ぶと近所迷惑があり、心筋に血液が流れなくなることによつて起きる。厚生労働省が作成した「人口動態統計」によれば、心筋梗塞などの心疾患は、日本人の死亡原因のうち、がんに次ぐ2位にあがつて、代謝的自覚症状として組織はどんどん壊死していくので、1分1秒でも早いに越したことはないのです』(前出・福島氏)

心筋梗塞は冠動脈が塞がり、心筋に血液が流れなくなることによつて起きる。厚生労働省が作成した「人口動態統計」によれば、心筋梗塞などの心疾患は、日本人の死亡原因のうち、がんに次ぐ2位にあがつて、代謝的自覚症状として組織はどんどん壊死していくので、1分1秒でも早いに越したことはないのです』(前出・福島氏)

大切な妻に、大切な母に、受けさせてはいけない手術 『anan』の大気企画を週刊現代が作ったら、こうなりました **60歳からの「愛とSEX」**

大好評
袋とじカラー

カラー新企画

旅先で出会った
スナックママと
最後に引っ越すなら、こんな家 / 京都人が行く京都
あの岡口基一・東京高裁判事「愚かな最高裁判事たちへ告ぐ」

独占スクープ

NHKで大人気!

『日本人の
おなまえっ!』
傑作選

医療大特集

知っているのと
知らないのでは大違い

糖尿病のアマリール
高血圧のミカムロ
鎮痛剤のリリカ
下剤のブルゼード

患者には出しても、医者が「飲まない薬」があります

「飲みたくない薬」があります

週刊現代

実力者2人が特別対談

二階俊博×菅義偉「安倍政権のこれから」

特別定価460円

10

Weekly Gendai
2018 November

親とあなたの認知症

緊急特集

65歳以上の5人に1人が必ずなる。なってからでは遅い

これだけは
知っておくべき

暗証番号がわからなくて、おカネがおろせない / 万引きしちゃつた
逆走事故、保険は出るのか / 認知症保険はどこまでカバーできるか

秋の女体講座

セックステの旅は続くよ、どこまでも

卷頭大特集

これを知らないと税務署の餌食に

11月 絶対得する「老老年金」「老老相続」「老老貯蓄金」

来年1月からの民法改正をうまく利用して、
老後マネーを守つて、増やす、新しい考え方

大腸がん 肺がん 胃がん 脳梗塞 糖尿病 認知症 心筋梗塞 緑内障 白内障 白血病
「ちよつと変だな」、あなたはすでにこの病気

目の手術で後遺症に苦しむ人たちが増えています
最後まで自分で歩きたいなら、ひざの手術は慎重に

降圧剤は飲まないのが一番 / 人気の民間療法、相当に危険です